

平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月8日

上場取引所 東

上場会社名 永大化工株式会社

コード番号 7877 URL <http://www.eidaikako.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 服部憲治

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 浦 義則

TEL 06-6791-3355

四半期報告書提出予定日 平成25年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	2,853	9.4	38	△53.9	43	△47.4	29	△61.2
25年3月期第2四半期	2,608	5.2	82	△21.3	82	2.1	76	△2.6

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 160百万円 (112.7%) 25年3月期第2四半期 75百万円 (△5.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	4.70	—
25年3月期第2四半期	11.70	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第2四半期	7,678	5,786	75.4	913.51
25年3月期	7,562	5,663	74.9	894.14

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 5,786百万円 25年3月期 5,663百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	6.00	6.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	8.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,460	7.3	136	19.7	150	18.0	130	9.7	20.52

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期2Q	7,300,000 株	25年3月期	7,300,000 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

26年3月期2Q	965,474 株	25年3月期	965,474 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期2Q	6,334,526 株	25年3月期2Q	6,560,673 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による財政・金融政策を背景に円安・株高が進むとともに企業収益が改善し、個人消費も底堅く推移するなど景気は緩やかな回復の動きが見られました。一方で、欧州景気の低迷および中国やインドなど新興国の経済状況の不透明感に加え、国内においても原油高に伴う原材料価格の上昇、消費増税を控えた駆け込み需要後の需要減退の懸念など先行き不透明な状況が続いております。

このような経済環境のもと、当社グループにおきましては、徹底した体質改革を実施し、コスト競争力のある生産調達ルートの確立と企画開発力の強化を目指し、①成長戦略に基づくグローバル営業戦略の強化、②購買/生産領域のコスト体質改革と効率化、③品質領域のグローバル体制の確立、④魅力ある提案企画開発力の強化、⑤原価/経費の徹底管理と収益体質の監視・確立を重点方針としております。

当第2四半期連結累計期間における業績につきましては、売上高は2,853百万円（前年同期比9.4%増）でありましたが、利益面につきましては、円安ドル高および原油高に伴う原材料価格の上昇が影響し、営業利益は38百万円（前年同期比53.9%減）、経常利益は43百万円（前年同期比47.4%減）、四半期純利益は29百万円（前年同期比61.2%減）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

[自動車用品関連]

自動車用品関連につきましては、各自動車メーカーの新車投入効果が牽引し、低燃費で人気のあるハイブリッド車や軽自動車の販売が好調に推移したため、エコカー補助金制度終了に伴う反動減が薄れ、当社OEM純正フロアマットの販売も回復基調が続いており、売上高は1,970百万円（前年同期比12.3%増）、営業利益は28百万円（前年同期比68.4%減）となりました。

[産業資材関連]

産業資材関連につきましては、大手家電メーカーの構造改革が進み、国内景気の持ち直しが追い風となり、冷蔵庫用などの家電用部材が順調に推移したことに加え、販管費抑制の効果などから、売上高は883百万円（前年同期比3.4%増）、営業利益9百万円（前年同期は営業損失7百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における当社グループの財政状態は次のとおりとなりました。

<資産の部>

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は7,678百万円となり、前連結会計年度末と比較して116百万円の増加となりました。

流動資産の合計は4,493百万円となり、前連結会計年度末と比較して41百万円の増加となりました。その主な要因は、現金及び預金の減少365百万円、受取手形及び売掛金の増加252百万円、たな卸資産の増加138百万円によるものであります。

固定資産の合計は3,184百万円となり、前連結会計年度末と比較して74百万円の増加となりました。その主な要因は、土地使用権の増加21百万円、投資その他の資産の増加34百万円によるものであります。

<負債の部>

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は1,891百万円となり、前連結会計年度末と比較して6百万円の減少となりました。

流動負債の合計は1,404百万円となり、前連結会計年度末と比較して20百万円の増加となりました。その主な要因は、支払手形及び買掛金の増加77百万円、1年内返済予定の長期借入金の減少54百万円によるものであります。

固定負債の合計は487百万円となり、前連結会計年度末と比較して27百万円の減少となりました。その主な要因は、長期借入金の減少8百万円、役員退職慰労引当金の減少19百万円によるものであります。

<純資産の部>

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は5,786百万円となり、前連結会計年度末と比較して122百万円の増加となりました。その主な要因は、利益剰余金の減少8百万円、その他有価証券評価差額金の増加17百万円、為替換算調整勘定の増加116百万円によるものであります。

<キャッシュ・フローの状況>

当第2四半期連結累計期間における連結ベースでの現金及び現金同等物は1,557百万円と前連結会計年度末と比較して360百万円の減少となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

前第2四半期連結累計期間と比較して税金等調整前四半期純利益は32百万円減益となり、たな卸資産の増加155百万円、売上債権の増加482百万円などがあった一方で、仕入債務の増加44百万円などが主な要因となり、当第2四半期連結累計期間における営業活動による資金の支出は230百万円となり前第2四半期連結累計期間と比較して617百万円の収入減少となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

有形固定資産の取得による支出27百万円、無形固定資産の取得による支出17百万円、その他の支出19百万円などにより、当第2四半期連結累計期間における投資活動による資金の支出は64百万円となり、前第2四半期連結累計期間と比較して116百万円の支出減少となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

長期借入金の約定返済による支出63百万円、配当金の支払額38百万円により、当第2四半期連結累計期間における財務活動による資金の支出は101百万円となり、前第2四半期連結累計期間と比較して11百万円の支出増加となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の業績予想につきましては、平成25年5月10日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,788,125	1,422,574
受取手形及び売掛金	1,261,249	1,513,437
有価証券	129,339	134,529
商品及び製品	543,594	674,406
仕掛品	75,042	82,947
原材料及び貯蔵品	503,267	502,674
繰延税金資産	67,503	68,802
未収入金	57,542	58,915
その他	26,379	35,642
流動資産合計	4,452,044	4,493,930
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	933,428	925,970
土地	1,544,809	1,544,809
その他(純額)	187,711	199,823
有形固定資産合計	2,665,949	2,670,603
無形固定資産		
土地使用权	176,571	197,645
その他	5,849	19,991
無形固定資産合計	182,420	217,636
投資その他の資産		
投資その他の資産	261,704	295,979
貸倒引当金	—	△13
投資その他の資産合計	261,704	295,966
固定資産合計	3,110,075	3,184,206
資産合計	7,562,119	7,678,137
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	417,825	494,909
電子記録債務	603,319	604,168
短期借入金	50,000	50,000
1年内返済予定の長期借入金	116,960	61,980
未払法人税等	21,390	19,201
賞与引当金	40,611	39,275
役員賞与引当金	6,000	—
その他	127,378	134,890
流動負債合計	1,383,484	1,404,425
固定負債		
長期借入金	24,800	16,400
繰延税金負債	6,982	6,487
再評価に係る繰延税金負債	326,740	326,740
退職給付引当金	84,310	77,687
役員退職慰労引当金	38,957	19,795
資産除去債務	25,597	25,821
その他	7,290	14,152
固定負債合計	514,678	487,083
負債合計	1,898,163	1,891,509

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,241,700	1,241,700
資本剰余金	1,203,754	1,203,754
利益剰余金	3,135,552	3,127,334
自己株式	△236,319	△236,319
株主資本合計	5,344,687	5,336,469
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△13,522	4,458
繰延ヘッジ損益	4,324	1,103
土地再評価差額金	431,493	431,493
為替換算調整勘定	△103,025	13,103
その他の包括利益累計額合計	319,269	450,158
純資産合計	5,663,956	5,786,628
負債純資産合計	7,562,119	7,678,137

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	2,608,064	2,853,416
売上原価	1,903,463	2,170,754
売上総利益	704,601	682,662
販売費及び一般管理費	621,832	644,538
営業利益	82,768	38,123
営業外収益		
受取利息	1,623	2,279
受取配当金	2,149	336
受取賃貸料	14,580	14,580
その他	6,019	6,981
営業外収益合計	24,371	24,176
営業外費用		
支払利息	2,319	2,981
賃貸費用	13,003	12,781
為替差損	7,389	2,670
その他	2,078	593
営業外費用合計	24,790	19,025
経常利益	82,349	43,275
特別利益		
固定資産売却益	352	194
特別利益合計	352	194
特別損失		
固定資産処分損	14	956
投資有価証券評価損	7,407	—
特別損失合計	7,422	956
税金等調整前四半期純利益	75,279	42,513
法人税、住民税及び事業税	6,417	11,523
法人税等調整額	△7,926	1,199
法人税等合計	△1,508	12,723
少数株主損益調整前四半期純利益	76,788	29,789
少数株主利益	—	—
四半期純利益	76,788	29,789

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	76,788	29,789
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△10,304	17,980
繰延ヘッジ損益	△2,886	△3,220
為替換算調整勘定	11,953	116,129
その他の包括利益合計	△1,238	130,889
四半期包括利益	75,550	160,678
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	75,550	160,678
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	75,279	42,513
減価償却費	60,682	73,571
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	43	13
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△20,578	△1,941
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	3,098	△19,161
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△6,000	△6,000
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△1,988	△6,622
受取利息及び受取配当金	△3,772	△2,615
支払利息	2,319	2,981
為替差損益 (△は益)	21	△979
投資有価証券評価損益 (△は益)	7,407	—
有形固定資産除売却損益 (△は益)	△337	762
売上債権の増減額 (△は増加)	245,126	△237,765
たな卸資産の増減額 (△は増加)	58,062	△97,008
仕入債務の増減額 (△は減少)	8,814	53,071
その他の資産・負債の増減額	△39,829	△18,153
小計	388,349	△217,337
利息及び配当金の受取額	5,078	3,923
利息の支払額	△2,169	△2,988
法人税等の支払額	△4,670	△14,382
営業活動によるキャッシュ・フロー	386,587	△230,784
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△120,839	△27,123
有形固定資産の売却による収入	35,213	37
無形固定資産の取得による支出	—	△17,870
投資有価証券の取得による支出	△2,623	△173
その他	△92,524	△19,315
投資活動によるキャッシュ・フロー	△180,774	△64,445
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	50,000	—
長期借入金の返済による支出	△82,050	△63,380
自己株式の取得による支出	△38,500	—
配当金の支払額	△19,755	△38,007
財務活動によるキャッシュ・フロー	△90,305	△101,387
現金及び現金同等物に係る換算差額	△6,139	36,256
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	109,367	△360,360
現金及び現金同等物の期首残高	1,881,233	1,917,464
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,990,601	1,557,103

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		
	自動車用品関連	産業資材関連	計
売上高			
外部顧客への売上高	1,754,146	853,918	2,608,064
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	1,754,146	853,918	2,608,064
セグメント利益又は損失(△)	90,120	△7,353	82,768

(注) セグメント利益又は損失の金額の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		
	自動車用品関連	産業資材関連	計
売上高			
外部顧客への売上高	1,970,098	883,318	2,853,416
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	1,970,098	883,318	2,853,416
セグメント利益	28,460	9,663	38,123

(注) セグメント利益の金額の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。